

令和2年度

(令和元年度事業対象)

教育委員会事務の点検・評価

報告書

北竜町教育委員会

目 次

1. 趣 旨	1
2. 点検・評価の対象	1
3. 点検・評価の実施方法	1

令和2年度（令和元年度事業）主要施策の「点検・評価」

1. 学校教育の充実	2
2. 生涯学習の推進	6
3. 社会教育の充実	7
4. 芸術文化の振興	9
5. スポーツ・レクリエーションの振興	10

教育委員会の活動状況

(1) 教育委員会の開催状況	12
(2) 条例、規則等の制定及び改定の状況	12
(3) 教育委員の活動状況	13
(4) 令和元年度 北竜町教育委員会議案一覧表	19

令和2年度（令和元年度事業対象）生涯学習推進事業・社会教育 ・芸術文化事業・社会体育事業 自己点検・評価一覧表

(1) 生涯学習推進事業	22
(2) 社会教育	22
(3) 文化芸術	25
(4) 社会体育	26
外部評価（活動評価委員）意見総評（令和元年度事業）	29

1. 趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育委員会は、毎年教育行政事務の管理及び執行状況について、点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することとなっています。

北竜町教育委員会は、効果的な教育行政の一層の推進を図るとともに、町民の皆様への説明責任を果たすため毎年度、教育委員会事務の点検・評価を行い、学識経験者の意見を付して報告書を作成・公表することいたしました。

【参考】地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見を活用するものとする。

2. 点検・評価の対象

点検・評価の対象は、教育委員会の活動状況等の点検のほかに、令和元年度教育行政執行方針に掲げた主要な事業実施状況について点検・評価を実施いたしました。

3. 点検・評価の実施方法

点検・評価報告書については、令和元年度教育行政執行方針に掲げられた主要な事業及び各事業の基本施策に基づく、内容、成果、自己評価・課題等を所管係が作成するとともに、点検・評価の客観性を確保するため、点検評価方法や結果などについて、学識経験を有する者（活動評価委員）からも意見を聴取しています。

評価ランク

- A ~ 充分達成した
- B ~ 概ね達成した
- C ~ やや達成した
- D ~ 達成に向けて努力している
- E ~ 取り組み無し

社会教育、社会体育事業の自己評価一覧表 評価ランク

- 5 ~ 充分達成した
- 4 ~ 概ね達成した
- 3 ~ やや達成した
- 2 ~ 達成に向けて努力している
- 1 ~ 取り組み無し

令和2年度（令和元年度事業）主要施策の「点検・評価」

総務・学校教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価																								
1. 学校教育の充実 1) 教育条件の整備 ア) 学力の向上と定着	<p>子どもたちの「確かな学力」を育てるため学習環境の向上と定着に努めた。</p> <p>全国学力・学習状況調査の結果は、小学校では国語、算数ともに全国・全道を上回り、中学校でも国語、数学が全国・全道を上回りましたが、英語は全道を上回ったものの、全国は1ポイント下回った状況がありました。</p> <p>この結果を基に、学校改善プランを作成するなど、基礎学力の定着・向上に努めた。</p> <p>また、学習等の支援を必要とする児童のため小学校に学習支援員を1名配置しました。</p> <p>更に、小学校2・3年と4・5年が複式となるため、町単独で教員2名を採用し、複式解消を図った。年度途中で教員1名が退職したが、管理職等が各教科を指導することで単式を維持した。</p>	<p>引き続き、学習指導方法の工夫改善、長期休業中の学習サポート、家庭との連携等を推進していくとともに、教育振興会等の研修を促進し、教職員の指導力の向上に努めていく。</p>	A																								
イ) 学校施設の整備	<p>子どもたちがより良い環境の中で、充実した教育が受けられるよう、小学校はグランドの整備を行った。</p> <p>また、中学校ではインターホン取付工事を行った。</p> <p>小学校施設設備の改修状況</p> <table> <tbody> <tr> <td>グランド整備事業</td> <td>7,776千円</td> </tr> <tr> <td>体育館暖房機修理</td> <td>545千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>中学校施設設備の改修状況</p> <table> <tbody> <tr> <td>インターホン取付工事</td> <td>108千円</td> </tr> <tr> <td>2階窓枠修理</td> <td>36千円</td> </tr> </tbody> </table>	グランド整備事業	7,776千円	体育館暖房機修理	545千円	インターホン取付工事	108千円	2階窓枠修理	36千円	<p>町の総合計画に沿って、年次的に改修工事など進めていく。</p>	B																
グランド整備事業	7,776千円																										
体育館暖房機修理	545千円																										
インターホン取付工事	108千円																										
2階窓枠修理	36千円																										
ウ) 教材・教具等の整備	<p>子どもたちの能力と適正に応じた学習強化を高めるため、教材・教具の整備を図ってきた。</p> <p>小学校教材備品等の整備状況</p> <table> <tbody> <tr> <td>ソフトダーツ</td> <td>21千円</td> </tr> <tr> <td>タイムタイマー</td> <td>12千円</td> </tr> <tr> <td>日本昔話 DVD BOX</td> <td>20千円</td> </tr> <tr> <td>キッズボード（学習タブレット）</td> <td>105千円</td> </tr> <tr> <td>模型時計</td> <td>8千円</td> </tr> <tr> <td>カラーボール</td> <td>12千円</td> </tr> <tr> <td>i pad（1台）</td> <td>62千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>中学校教材備品等の整備状況</p> <table> <tbody> <tr> <td>偏向極板入クルックス管</td> <td>47千円</td> </tr> <tr> <td>ボール整理カゴ角一体型</td> <td>28千円</td> </tr> <tr> <td>高跳びクロスバー</td> <td>16千円</td> </tr> <tr> <td>タブレットパソコン</td> <td>751千円</td> </tr> <tr> <td>電子ミシン</td> <td>62千円</td> </tr> </tbody> </table>	ソフトダーツ	21千円	タイムタイマー	12千円	日本昔話 DVD BOX	20千円	キッズボード（学習タブレット）	105千円	模型時計	8千円	カラーボール	12千円	i pad（1台）	62千円	偏向極板入クルックス管	47千円	ボール整理カゴ角一体型	28千円	高跳びクロスバー	16千円	タブレットパソコン	751千円	電子ミシン	62千円	<p>学校と連携し教材教具等の整備を図っていく。</p>	B
ソフトダーツ	21千円																										
タイムタイマー	12千円																										
日本昔話 DVD BOX	20千円																										
キッズボード（学習タブレット）	105千円																										
模型時計	8千円																										
カラーボール	12千円																										
i pad（1台）	62千円																										
偏向極板入クルックス管	47千円																										
ボール整理カゴ角一体型	28千円																										
高跳びクロスバー	16千円																										
タブレットパソコン	751千円																										
電子ミシン	62千円																										

令和2年度（令和元年度事業）主要施策の「点検・評価」

総務・学校教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
エ) 通学対策等の整備 2) 教育内容の充実 ア) 学ぶ意欲を育て個性を生かす教育の推進	<p>「美葉牛線」「竜西線」「碧水線」地域公共交通として、一般住民との住民混乗方式を実施している。</p> <p>安全運転と事故防止に努め、全町的な視点に立った児童生徒の通学対策に努めた。</p> <p>学校・PTA・建設課等通学路の合同点検を行い通学路の安全確保を点検した。</p> <p>児童生徒に対して異文化に慣れ親しむための環境づくりを推進するため、外国語指導助手（ALT）1名を中学校を拠点として配置し、各学校の授業、保育所や学童保育での活用をはかり、英語に慣れ親しみ、異文化理解やコミュニケーション能力の育成に努めた。</p> <p>外国語指導助手派遣委託業務 4,970千円</p> <p>道の退職教員等外部人材活用事業を活用し、元高校英語教師を時間講師で雇用し、小学校に配置し外国語の授業で活用を図った。</p> <p>また、同講師を塾講師として雇用し、学力向上と学校以外での学習習慣定着化を図るために、公設学習塾（英語）を新たに開設した。対象学年の小学5年生～中学3年生の25名の参加があった。</p> <p>中学校の世界のひまわりの栽培は、管理状態も良く、大変良い評価を受けており、観光案内や職業体験を実施している。小学校の総合学習では、故郷の特色を学び地域との連携強化に繋がった。</p> <p>多くの子ども達に夢を持つ素晴らしい伝える「夢の教室」では、北海道出身で、トリノオリンピックにチームパシュートで出場した石野枝里子氏を招き実施した。</p> <p>また、優れた芸術の鑑賞機会の提供としてミュージカル劇団四季の「リトルマーメイド」鑑賞会を実施した。</p> <p>夢の教室 261千円 (10月29日開催 小学5・6年生対象) 文化鑑賞会（リトルマーメイド） 135千円 (8月24日開催 小学生6名・中学生9名)</p>	<p>今後も利用対象児童生徒数や運行経路に合わせ、バスの車種や経路等を見直し効率的な運行が必要である。</p> <p>また通学路の安全点検を定期的に実施し、通学路の安全確保に務めていく。</p> <p>国際社会に対応できる人材の育成のため、引き続き外国語指導助手を小中学校及び学童保育や保育所へ派遣を行う。</p> <p>小学校の時間講師も、児童が外国語に馴染むための役割として非常に有効で継続していく。</p> <p>英語の公設学習塾は、英検受験者が増えるなど、学習習慣定着化の一端を担えている。英語力の向上のため引き続き、塾内容の充実に務めていく。</p> <p>児童、生徒の郷土愛と自尊心の育成のため、地域の教材や学習環境を積極的に活用し、学習活動を継続して行っていく。</p> <p>子どもたちに夢や目標に向かって努力しようとする意識を育むため継続して実施していく。</p> <p>また、優れた芸術に触れるこことによって豊かな情操を育むと共に、芸術に対する興味・関心を高めていく。</p>	B A

令和2年度（令和元年度事業）主要施策の「点検・評価」

総務・学校教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価						
イ)道徳教育の充実	<p>「私たちの道徳」の効果的な活用により、心に響く道徳教育の充実を図り、児童生徒が、互いを尊重し協力し合うなど、豊かな人間関係を構築しながら、自己を成長させていく、「豊かな心」の育成に努めた。</p> <p>また、「北竜町いじめ防止対策基本方針」に基づき、北竜町いじめ対策連絡協議会を年2回開催し、いじめに関する情報交換を行った。</p> <p>小・中連携事業で、小学5年生から中学3年生まで一緒にいじめ根絶集会を初めて実施した。集会では、小中縦割りグループで「いじめ根絶メッセージ、決意の言葉」を話し合い発表した。小中全体で合唱も行った。</p>	<p>特別活動や総合的な学習時間においても、自ら考え主体的に判断する力の育成に努めていく。</p> <p>各種情報の共有を図り、学校・教育委員会及び地域との連携を深め、地域全体でいじめの未然防止・早期発見に努めていく。</p> <p>保育園から中学校まで、顔ぶれが変わらなく、早期の対応の必要性もあるため委員について検討していく。</p>	B						
ウ)特別支援教育の整備	<p>個々に応じた適正な学習機会の確保と細やかな教育が実施されるよう、小学校に特別支援学級を1学級増し4学級設置した。</p> <p>更に、小学校に特別支援教育支援員を2名配置し、適切な指導・必要な支援を行った。</p> <p>特別支援児童支援児童生徒就学援助状況</p> <table> <tr> <td>小学校 6名</td> <td>中学校 1名</td> </tr> <tr> <td>特別支援児童支援就学援助費 769千円</td> <td></td> </tr> </table>	小学校 6名	中学校 1名	特別支援児童支援就学援助費 769千円		<p>特別支援が必要なケースが発生した場合には、北竜町特別支援連携協議会にてきめ細やかな対応を行っていく。</p> <p>また、今後も必要に応じて、特別支援教育支援員等の配置を図り、関係者や関係機関と十分に連携しながら、相談・支援体制の充実に努めていく。</p>	A		
小学校 6名	中学校 1名								
特別支援児童支援就学援助費 769千円									
エ)準要保護児童生徒就学援助	<p>経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し支援を図った。また、従来入学後に支給していた「新入学学用品費等」を、入学前の3月に前倒しして支給できようにした。</p> <p>準要保護児童生徒就学援助状況</p> <table> <tr> <td>小学校 2名</td> <td>準要保護児童支援負担額 215千円</td> </tr> </table>	小学校 2名	準要保護児童支援負担額 215千円	<p>準要保護児童生徒の学用品等及び給食費の負担軽減を継続して行っていく。</p>	A				
小学校 2名	準要保護児童支援負担額 215千円								
オ)児童生徒の学校給食の充実・支援	<p>北空知圏学校給食組合にて、地域の農産物を使用するなど、安心・安全な給食を提供するとともに、給食費の無料化を実施し（平成28年度～平成31年度）保護者の負担軽減を図った。</p> <p>給食組合の負担額及び給食費助成の状況</p> <table> <tr> <td>北空知圏学校給食組合負担金 9,650千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>小学校児童給食費助成金 2,396千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中学校生徒給食費助成金 1,535千円</td> <td></td> </tr> </table>	北空知圏学校給食組合負担金 9,650千円		小学校児童給食費助成金 2,396千円		中学校生徒給食費助成金 1,535千円		<p>給食費の無料化を継続していく。</p> <p>給食センターの協力を得て、食育教育など活用を図っていく。</p>	A
北空知圏学校給食組合負担金 9,650千円									
小学校児童給食費助成金 2,396千円									
中学校生徒給食費助成金 1,535千円									
カ)健康教育の充実	健康と命の大切さについて学び、自らの健康を適切に管理し、がんに対する正しい知識とがん患者に対する正しい認識をもつよう町保健師によるがん教育を実施した。	今後も継続して実施していく。	A						

令和2年度（令和元年度事業）主要施策の「点検・評価」

総務・学校教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価										
キ)新入学児童に対する支援	<p>次代を担う児童の健全育成を図るため小学校入学する児童に5万円の入学祝金を交付する「入学祝金事業」を実施し保護者の負担軽減を図った。</p> <p>また、就学援助費同様入学前の3月に前倒しして支給できるようにした。</p> <table> <tr> <td>入学祝金事業</td> <td>550千円</td> </tr> </table>	入学祝金事業	550千円	今後も継続して実施していく。	A								
入学祝金事業	550千円												
ク)修学旅行に対する支援	<p>小・中学生の修学旅行費の定額助成（小学生1万円・中学生4万円）する「修学旅行費助成事業」を実施し保護者の負担軽減を図った。</p> <table> <tr> <td>小学校修学旅行費助成事業</td> <td>60千円</td> </tr> <tr> <td>中学校修学旅行費助成事業</td> <td>360千円</td> </tr> </table>	小学校修学旅行費助成事業	60千円	中学校修学旅行費助成事業	360千円	今後も継続して実施していく。	A						
小学校修学旅行費助成事業	60千円												
中学校修学旅行費助成事業	360千円												
ケ)各種検定事業に対する支援	<p>学習意欲の向上のため、漢検や英検等の資格取得に対して助成を行う「北竜町児童生徒各種検定料助成事業」を実施した。</p> <table> <tr> <td>漢字検定(30名)</td> <td>英語検定(24名)</td> <td>81千円</td> </tr> </table>	漢字検定(30名)	英語検定(24名)	81千円	今後も継続して実施していく。	A							
漢字検定(30名)	英語検定(24名)	81千円											
コ)中学生短期語学留学に対する支援	中学生短期語学留学助成事業は、未来を担う北竜町の中学生に海外で学習する機会を与えることにより異文化の理解、視野の拡大と英語力の資質向上を図ることを目的として、英検3級以上取得者を対象に募集した。	対象者がいなかつたため、参加対象者が増えるよう、英検受験のPRを行う。	D										
サ)奨学資金貸付事業の支援	<p>経済的理由によって、進学が閉ざされることが無いよう、貸付を実施し、支援に努めた。</p> <p>奨学金貸付状況</p> <table> <tr> <td>平成31年貸付金額</td> <td>9,240千円</td> </tr> <tr> <td>大学生16人・短大生7人</td> <td></td> </tr> </table>	平成31年貸付金額	9,240千円	大学生16人・短大生7人		今後も事業を継続し、支援していく。	A						
平成31年貸付金額	9,240千円												
大学生16人・短大生7人													
シ)教職員の研修と福利厚生の充実	<p>教職員の資質向上を目的とした研修・研修会への参加の奨励及び北竜町教育振興会の充実を図るために、事業助成と健康診断の助成をおこなった。</p> <p>また、教職員のメンタルヘルス不調を未然に防止するため、ストレスチェックを実施した。</p> <p>教職員への助成事業状況</p> <table> <tr> <td>校長会・教頭会助成金</td> <td>170千円</td> </tr> <tr> <td>教育振興会補助金</td> <td>635千円</td> </tr> <tr> <td>教職員健康診断負担金</td> <td>455千円</td> </tr> <tr> <td>教職員人間ドック助成</td> <td>36千円</td> </tr> <tr> <td>教職員ストレスチェック</td> <td>51千円</td> </tr> </table>	校長会・教頭会助成金	170千円	教育振興会補助金	635千円	教職員健康診断負担金	455千円	教職員人間ドック助成	36千円	教職員ストレスチェック	51千円	<p>更に教職員の専門性を高めるため研修会に積極的に参加できる体制づくりの支援を図る。</p> <p>また学習指導要領の改訂による多様化する教育に対して対応できるよう継続して支援していく。</p>	B
校長会・教頭会助成金	170千円												
教育振興会補助金	635千円												
教職員健康診断負担金	455千円												
教職員人間ドック助成	36千円												
教職員ストレスチェック	51千円												

令和2年度（令和元年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
2.生涯学習の推進 1)多様な学習機会の提供と学習情報の提供	<p>ひまわり大学や公民館講座を開講し、町民が自主的に学習ができる場や町民主体のサークル活動が行える場の提供に努めた。特に公民館講座では町民のニーズにあった「押し花教室」を開講することができた。</p> <p>また、町広報誌による各種事業の実施状況や生涯学習カレンダーや防災無線等で学習情報の提供を行った。</p> <p>※詳細は社会教育事業実施内容を参照</p>	<p>各団体の会員の高齢化も進み会員の減少となっているので、各サークルの継続に向け支援を行っていく。</p> <p>ひまわり大学や公民館講座への参加者が固定化傾向にあるため、新規参加者を増やすよう広報などを通じてPRしていく。</p>	B
2)生涯学習の推進体制の充実	第6次北竜町社会教育中間計画に基づき、社会教育事業を計画・実施した。実施した事業に対して、社会教育委員並びにスポーツ推進委員に事業の反省や評価を検証していただいた。	引き続き、町民の学習ニーズに応えられる体制作りに努めていく。	B

令和2年度（令和元年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
3. 社会教育の充実 1) 青少年教育 ア) 学習活動機会の提供	<p>リーダー資質の養成を目的とした子ども会主催のリーダーキャンプや1市5町で行うシニアリーダー研修会への参加を図った。</p> <p>北空知シニアリーダー研修助成金 20千円 (3月開催予定であった研修会がコロナの影響により中止となり助成金額20千円の減)</p>	<p>少年団活動や部活等と並行してリーダーキャンプやシニアリーダー研修会に参加できるよう、各機関と連携を取り、情報の提供に努めていく。</p>	B
イ) 異世代間交流機会の提供	<p>子どもと高齢者のふれあい事業を実施し、労作体験や食育体験等を通して異世代交流を図り、高齢者の経験を活かした知識や能力を子どもたちに伝承する機会を設けた。</p>	<p>近年では最も多い児童の参加者数だった。次年度以降も参加者数を増やしていくよう魅力ある事業を計画し、情報の提供に努めていく。</p>	B
ウ) 団体組織の強化と指導者の育成	<p>子どもたちの健やかな成長と健全な育成を図るため、子ども会育成連絡協議会や各種スポーツ少年団において、目的にあった活動を行っている。</p> <p>また、各組織に携わる指導者の育成に努めた。</p> <p>北竜町子ども会育成連絡協議会 122千円 北竜町スポーツ少年団本部 130千円</p>	<p>今後も各団体と連携を取り、指導者の育成に努めていく。</p>	B
2) 成人教育学習機会の提供と指導体制の充実	<p>成人後も自ら学ぶ機会を設けるため、公民館講座を開講した。押し花教室や書画教室、料理教室などの各種教室に町民が参加することで、人間関係の希薄化が問題視される現代において人ととのつながる場の提供にも繋がった。</p>	<p>今後も成人の学習ニーズの把握と共に指導者の発掘と育成に努めていく。</p>	B
3) 家庭教育学習機会の充実と提供	<p>学校・住民課や保育所などの団体と連携し、家庭教育学習の活動支援を図った。</p> <p>実施事業 家庭教育学級 読み聞かせ教室</p>	<p>親子のふれあいの機会の充実や学習機会の提供と支援を行っていく。</p> <p>今後もPTA連合会と連携強化を図り、家庭により良い情報を提供できるよう努めていく。</p>	B
4) 高齢者教育学習機会の提供	<p>ひまわり大学については、北竜町ひまわり長寿会連合会と連携し町内会の集まりに出かけ、多くの方々にPRし参加を呼びかけ、入学者の増加につなげた。</p> <p>実施事業 ひまわり大学 生きがいセミナー（カラオケ）</p>	<p>次年度も多くの中高齢者に参加してもらえるよう、学習ニーズの把握に努め、様々な形でひまわり大学や生きがいセミナーをPRしていく。</p>	B

令和2年度（令和元年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
5) 社会教育施設の管理	<p>各施設の運営管理を適切に行った。</p> <p>実施事業 生きがいセンター冷暖房機取付工事 2,138千円</p> <p>備品購入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩行型芝刈機(1台) 147千円 ・展示パネル(6台) 252千円 ・ワイヤレスマイク タイピン式(1個) 51千円 ・音響メインスピーカーシステム(一式) 1,004千円 ・図書館用図書(400冊) 649千円 ・児童用閲覧席椅子(6脚) 184千円 <p>施設の修繕状況</p> <p>公民館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・停電時自動着床装置用バッテリー他経年劣化部品取替 211千円 ・公民館ドア金物取替 28千円 ・管理人室窓枠修繕 12千円 ・大ホール誘導灯取替 43千円 ・床タイル修繕 198千円 <p>改善センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育館床金物取替 25千円 ・体育館地下ポンプ交換 45千円 ・消防設備フード弁交換 70千円 <p>碧水生きがいセンター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブラインド修繕 53千円 ・自動火災報知設備修繕 29千円 <p>美葉牛研修センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芝刈機修繕 13千円 <p>図書館・郷土資料館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フード取替修繕 540千円 	<p>老朽化している社会教育施設については、計画的な改修を行っていく。</p>	B

令和2年度（令和元年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価				
4. 芸術・文化の振興 1) 創作・発表活動の充実	<p>町民が芸術・文化活動を推進するために、活動や発表の場を提供し、文化連盟をはじめ各団体等の自主的な活動を支援し、各種講座の開設、町民文化祭の開催などの事業を実施した。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 40%;">町民文化祭助成金</td> <td style="width: 10%;">300千円</td> </tr> <tr> <td>北竜町獅子舞保存会</td> <td>23千円</td> </tr> </table>	町民文化祭助成金	300千円	北竜町獅子舞保存会	23千円	<p>町民自らが芸術文化活動に興味・関心を持って貰えるよう、情報の提供や学習機会の提供に努めていく。</p> <p>また、各団体の自主的な文化活動に対して支援を行っていく。</p>	B
町民文化祭助成金	300千円						
北竜町獅子舞保存会	23千円						
2) 芸術・文化の鑑賞機会の拡充	<p>町民文化祭で芸術・文化に触れる機会の提供と、創作発表の場の提供など行った。また「芸術鑑賞の旅」として子どもの芸術文化鑑賞会と合わせ、劇団四季「リトルマーメイド」の鑑賞機会を提供した。</p> <p>また、文化講演会（ジャズコンサート：隔年開催）や親子映画鑑賞会を実施し、幼児から大人まで幅広い層の鑑賞機会を設けた。</p>	<p>例年利用する劇団四季の演劇鑑賞が次年度から無いため、町民のニーズにあった芸術文化の鑑賞機会を設けるよう努めていく。</p>	B				

令和2年度（令和元年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会体育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
5. スポーツ・レクリエーションの振興 1) 生涯スポーツの普及	生涯にわたってスポーツに親しみ、参加する機会の提供に努めた。 ※詳細は社会体育事業実施内容を参照	各関係機関との連携を図り、各種スポーツ教室の開催やスポーツ人口の増加に努めていく。 町民のニーズを把握し、パークゴルフやミニバレーの他に親しみを持って貰えるニュースポーツ等の普及に努めていく。 また、トレーニングルームの利用促進を図り、町民の体力作りや健康作りを促す。	B
2) スポーツ指導体制の強化	町民主体のスポーツ活動の一層の活性化を促進するため、各団体の指導者にスキルアップのための研修会等の情報提供を行った。 ・B&G指導員研修会参加費(1名) 10千円	各団体と連携し、スポーツ指導者の養成と資質向上を図るために、研修会・講習会への派遣や、情報提供を行っていく。	B
3) スポーツ振興への支援	町内のスポーツ振興を図るため、各種団体への補助金等を出し、支援した。 ・スポーツ振興団体への補助金 北竜町体育協会 400千円 北竜町スポーツ少年団本部 130千円 (野球11人 バレーボール7人) 少年野球教室開催負担金 30千円 全道ママさんバレーボール大会出場助成金 69千円 ・バス使用料 少年団交流事業 野球少年団(紋別) 54千円 バレーボール少年団(音更) 99千円	町内のスポーツ振興を図るために、各団体への補助金及び支援を継続していく。	B

令和2年度（令和元年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会体育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価														
4) 施設の管理及び維持	<p>社会体育施設の管理運営は、指定管理者により効率的に行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会体育関係施設の指定管理状況 <table> <tbody> <tr> <td>海洋センター(プール)</td> <td>4,082千円</td> </tr> <tr> <td>野球場</td> <td>3,825千円</td> </tr> <tr> <td>スキー場</td> <td>2,970千円</td> </tr> <tr> <td>パークゴルフ場</td> <td>8,868千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>19,745千円</td> </tr> </tbody> </table> ・修繕 <table> <tbody> <tr> <td>スキー場圧雪車修繕</td> <td>468千円</td> </tr> <tr> <td>スキー場リフト折返装置修繕</td> <td>49千円</td> </tr> </tbody> </table> 	海洋センター(プール)	4,082千円	野球場	3,825千円	スキー場	2,970千円	パークゴルフ場	8,868千円	合 計	19,745千円	スキー場圧雪車修繕	468千円	スキー場リフト折返装置修繕	49千円	<p>老朽化している施設については計画的な改修を行っていく。</p> <p>特にスキー場のロープリフト並びに海洋センタープールの浴槽は老朽化が著しく、国の補助事業等を活用した更新計画を指定管理者と協議を進める。</p>	B
海洋センター(プール)	4,082千円																
野球場	3,825千円																
スキー場	2,970千円																
パークゴルフ場	8,868千円																
合 計	19,745千円																
スキー場圧雪車修繕	468千円																
スキー場リフト折返装置修繕	49千円																

教育委員会の活動状況

(1) 教育委員会の開催状況及び審議件数

北竜町教育委員会の会議は、年10回の定例会及び特に必要と認められた場合に臨時会を開催しておりますが、本年度は2回の臨時会を開催しております。

(開催期間 平成31年4月～令和2年3月)

会 議	年 月 日	報告件数	承認	議案件数	選挙
第 4 回 定 例 会	平成 31 年 4 月 26 日	1		3	
第 5 回 定 例 会	令 和 元 年 6 月 27 日	1		2	
第 6 回 定 例 会	令 和 元 年 7 月 24 日	2		1	
第 7 回 定 例 会	令 和 元 年 8 月 27 日	1		3	
第 1 回 臨 時 会	令 和 元 年 10 月 1 日	1			
第 8 回 定 例 会	令 和 元 年 10 月 29 日	3	2	2	
第 9 回 定 例 会	令 和 元 年 11 月 25 日	1	1	2	
第 10 回 定 例 会	令 和 元 年 12 月 13 日	1	1	1	
第 1 回 定 例 会	令 和 2 年 1 月 29 日	1	1	5	
第 2 回 定 例 会	令 和 2 年 2 月 21 日	1	2 (協議2)	4	
第 1 回 臨 時 会	令 和 2 年 3 月 4 日	2			
第 3 回 定 例 会	令 和 2 年 3 月 26 日	1	2	5	
合 計		16	9 (協議2)	28	

(2) 条例、規則等の制定・改定状況

令和元年度条例、規則等の制定及び一部改正、廃止については、規則改正4件、要領改正1件、要綱制定1件、要綱改正3件、要項改正1件の計10件となっております。

- ・北竜町通学路安全推進会議設置要綱の一部改正 (令和元年 10 月 29 日施行)
- ・北竜町フッ化物洗口事業実施要綱の制定 (令和元年 11 月 25 日施行)
- ・北竜町教育委員会事務局規則の一部改正 (令和 2 年 4 月 1 日施行)
- ・北竜町教育委員会公印規程の一部改正 (令和 2 年 4 月 1 日施行)
- ・市町村立学校職員評価制度に伴う評価結果苦情申請申出取扱要領の一部改正 (令和 2 年 4 月 1 日施行)
- ・北竜町通学路安全推進会議設置要綱の一部改正 (令和 2 年 4 月 1 日施行)
- ・北竜町学校給食助成事業実施要綱の一部改正 (令和 2 年 4 月 1 日施行)
- ・北竜町立小中学校臨時教員の任用等に関する規則の一部改正 (令和 2 年 3 月 26 日施行)
- ・北竜町立学校管理規則の一部改正 (令和 2 年 3 月 26 日施行)
- ・修学旅行の引率業務に従事する町立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要項の一部改正 (令和 2 年 3 月 26 日施行)

(3) 教育委員の活動状況（抜粋）

教育委員会は、定例会や臨時会のほか町内小・中学校の入・卒業式への出席など、各種教育団体の行事への参加や学校訪問などを行っております。

月 日	活 動 内 容	会 場
4月 1日	平成31年度教育委員会職員辞令交付式	公民館講堂
4月 1日	平成31年度第1回議会臨時会	議 場
4月 2日	平成31年度北竜町立小中学校異動教職員辞令交付式	公民館講堂
4月 2日	第1回校長・教頭合同会議	公民館講堂
4月 4日	北竜町文化連盟総会	公民館和室
4月 5日	真竜小学校入学式	真竜小学校
4月 5日	北竜中学校入学式	北竜中学校
4月 5日	北竜町交通安全祈願祭	真竜神社
4月 10日	空知管内育委員会連絡協議会総会	空知合同庁舎
4月 10日	空知管内市町教育委員会教育委員会議	空知合同庁舎
4月 10日	空知管内市町教育委員会教育長会議	空知合同庁舎
4月 17日	北空知地区教育支援協議会	深川市
4月 17日	北空知市町教育委員会教育長会議	深川市
4月 23日	定例課長等会議	すこやかセンター
4月 23日	平成31年度公立高等学校配置計画地域別検討協議会	深川市
4月 25日	第1回スポーツ推進委員会	公民館講堂
4月 26日	平成31年度第2回議会臨時会	議 場
4月 26日	第4回教育委員会定例会	公民館講堂
5月 8日	学校教育振興会総会	真竜小学校
5月 13日	定例課長等会議	すこやかセンター
5月 16日	第48回ひまわり大学入学式	公民館大ホール
5月 17日	令和元年度第3回議会臨時会	議 場
5月 17日	北竜町開拓記念式並びに北竜町表彰条例表彰式	開拓記念碑 老人福祉センター
5月 25日	子どもと高齢者のふれあい事業「開講式」	公 民 館 ふれあい農園
5月 29日	行財政改革推進委員会	すこやかセンター
5月 30日	北海道B&G地域海洋センター連絡協議会総会	砂川市
5月 31日	北竜中学校陸上記録会	北竜中学校グラウンド
6月 4日	空知教育局教育委員会訪問	公 民 館
6月 8日	真竜小学校運動会	真竜小学校 グランド
6月 11日	第1回社会教育委員会議兼公民館・図書館運営審議会	公民館講堂
6月 12日	議会行政視察（～13日）	町 内 一部事務組合

月 日	活 動 内 容	会 場
6月14日	空知教育局長訪問	真竜小学校 北竜中学校
6月15日	戦没者慰靈祭	真竜神社
6月20日	令和元年度第2回議会定例会	議 場
6月22日	教育長杯パークゴルフ大会	ひまわりPG場
6月26日	北空知圏学校給食組合教育委員会臨時会	深川市
6月26日	第1回学校運営協議会	公民館講堂
6月27日	沼田地区防犯協会連合会総会	沼田町
6月27日	第5回教育委員会定例会	公民館講堂
6月27日	第1回総合教育会議	公民館講堂
6月28日	町内会長会議	すこやかセンター
6月30日	さっぽろ北竜祭	札幌市
7月 1日	定例課長等会議	すこやかセンター
7月 2日 ～ 3日	北空知中体連（野球・卓球・バレー）	妹背牛町・砂川市
7月 4日	剣淵町教育委員会教育長来町	教育長室
7月 4日	真竜小学校参観日	真竜小学校
7月 5日	北空知連合消防演習	ひまわりの里駐車場
7月 9日	空知中体連（バレー）	妹背牛町
7月 9日	空知管内市町教育委員会教育長会議	空知合同庁舎
7月 9日	空知管内学校働き方改革推進会議	空知合同庁舎
7月10日	北海道市町村教育委員研修及び視察研修（～11日）	札幌市
7月12日	北竜町交通安全集会	公民館大ホール
7月12日	第2回公立高等学校配置計画地域別検討協議会	滝川市
7月17日	深川西高等学校校長来町	教育長室
7月17日	北竜町小中学校連携会議	公民館講堂
7月17日	第2回校長・教頭合同会議	公民館講堂
7月18日	定例課長等会議	すこやかセンター
7月19日	北竜中学校参観日	北竜中学校
7月20日	学芸連北空知吹奏楽発表会	深川市
7月21日	第55回北商ロードレース大会	ひまわりの里
7月24日	第6回教育委員会定例会	公民館講堂
7月24日	第1回いじめ問題対策連絡協議会	公民館講堂
7月26日	北海道第5採択地区教科用図書採択教育委員会協議会	美唄市
7月30日	行財政改革推進委員会・公共施設再配置検討委員会	すこやかセンター

月 日	活 動 内 容	会 場
7月 30日	臨時教員退職に関わる議会説明会	議会委員会室
7月 31日	空知北師会来訪	教育長室
8月 5日	北海道第5採択地区教科用図書採択教育委員会協議会	美唄市
8月 7日	空知青陵会表敬訪問	教育長室
8月 8日	定例課長等会議	すこやかセンター
8月 20日	北竜町戦没者追悼式	公民館大ホール
8月 20日	時間講師決定議会報告	議会委員会室
8月 22日	第1回北竜町教育委員会活動評価委員会	公民館講堂
8月 22日	伊藤博章氏瑞宝単光章受章祝賀会	サンフラワーパーク
8月 23日	第2回社会教育委員会	公民館講堂
8月 27日	第4回議会臨時会	議場
8月 27日	第7回教育委員会定例会（教育施設調査）	公民館講堂
8月 29日	第2回北竜町教育委員会活動評価委員会	公民館講堂
9月 2日	第42回町民文化祭第1回実行委員会	公民館和室
9月 6日	定例課長等会議	すこやかセンター
9月 11日	第3回議会定例会（11日・13日）	議場
9月 11日	平成30年度決算特別委員会（～12日）	議場
9月 13日	決算審査特別委員会理事者報告	町長室
9月 19日	北竜町文化講演会「わくわくジャズコンサート」	公民館大ホール
9月 19日	北竜町小中連携会議	改善センター
9月 20日	北竜町敬老会	福祉センター
9月 25日	第42回町民文化祭第2回実行委員会	公民館講堂
9月 28日	秋のフットパス	町内特設コース
10月 1日	教育委員会職員辞令交付式	教育長室
10月 1日	第1回教育委員会臨時会	公民館講堂
10月 2日	定例課長等会議	すこやかセンター
10月 8日	管内公立小中学校教職員人事推進会議	空知合同庁舎
10月 8日	管内女性活躍推進会議	空知合同庁舎
10月 14日	レッツゴー体育の日PG大会・親子PG大会	ひまわりパークゴルフ場
10月 16日	自衛隊地本南地区隊隊長来町	教育長室
10月 17日	第48回ひまわりオリンピック	改善センター
10月 18日	北竜町体育協会長訪問	教育長室
10月 18日	女性連絡協議会役員会	議会委員会室

月 日	活 動 内 容	会 場
10月 19日	真竜小学校学習発表会	真竜小学校
10月 19日	深川東高校創立90周年記念式典	深 川 市
10月 21日	北空知教育長会議	深 川 市
10月 24日	行財政改革推進委員会・公共施設等総合管理計画庁内検討委員会	すこやかセンター
10月 25日	新任教育長研修会	札 幌 市
10月 26日	第17回北竜ライオンズクラブ杯小学生バレーボール大会	改善センター
10月 26日	滝川高校創立90周年記念式典	滝 川 市
10月 26日	北竜中学校吹奏楽部演奏会	北竜中学校
10月 30日	第3回校長・教頭合同会議	改善センター
10月 31日	令和2年度当初教職員人事第1次協議	空知合同庁舎
11月 2日	第42回町民文化祭（～3日）	公 民 館 改善センター
11月 5日	人権擁護委員訪問	教育長室
11月 7日	定例課長等会議	すこやかセンター
11月 8日	空知町教育委員連絡協議会研修会	栗 山 町
11月 8日	北竜町学校教育振興会研究集会	北竜中学校
11月 8日	教職員互助会レクリエーション	北竜中学校
11月 13日	北空知教育委員研修会	妹背牛町
11月 15日	議会全員協議会	議会委員会室
11月 18日	北空知学校給食組合教育長会議	深 川 市
11月 19日	教育委員会新任委員研修会	札 幌 市
11月 21日	町行政懇談会	美葉牛・碧水 ・公民館
11月 22日	北空知学校給食組合教育委員会	深 川 市
11月 24日	第52回全町女性レクリエーション大会	改善センター
11月 25日	第9回教育委員会定例会	公民館講堂
11月 28日	真竜小学校参観日（～29日）	真竜小学校
11月 29日	女性連絡協議会年末総会	公民館講堂
12月 2日	定例課長等会議	すこやかセンター
12月 2日	空知管内市町教育委員会教育長会議	空知合同庁舎
12月 3日	第2回学校運営協議会	公民館講堂
12月 5日	令和元年度北竜町中学生子ども議会	議 場
12月 5日	第4回議会定例会	議 場
12月 5日	北竜町監査委員定期監査報告	町 長 室
12月 7日	北竜町6人制バレーボール大会	改善センター

月 日	活 動 内 容	会 場
12月 7日	北竜町ひまわりコーラス定期発表会	公民館大ホール
12月 9日	令和元年度いじめ根絶集会	公民館大ホール
12月 12日	町内会長会議	すこやかセンター
12月 13日	第2回スポーツ推進委員会議	公民館講堂
12月 13日	第3回社会教育委員会議	公民館講堂
12月 13日	第4回校長・教頭合同会議	公民館第1研修室
12月 13日	いじめ問題対策連絡協議会	公民館講堂
12月 13日	第10回教育委員会定例会	公民館講堂
12月 13日	教育関係者懇談会	サンフラワーパーク
12月 15日	町民対話プロジェクト（共栄）	共栄会館
12月 15日	町民対話プロジェクト（碧水）	高齢者コミュニティセンター
12月 22日	町民対話プロジェクト（和東町）	老人憩いの家
12月 22日	町民対話プロジェクト（岩村）	高齢者コミュニティセンター
12月 25日	北竜町立やわら保育園検定	やわら保育園
1月 4日	北竜町成人式	公民館大ホール
1月 8日	北竜町出初式	消防庁舎前 公民館大ホール
1月 10日	社会福祉協議会新年のつどい	福祉センター
1月 15日	町内会長会議	すこやかセンター
1月 15日	町内会長・営農組合長合同新年会	サンフラワーパーク
1月 16日	北竜町議会新年交礼会	サンフラワーパーク
1月 19日	藤井利昭氏瑞宝双光章受章祝賀会	サンフラワーパーク
1月 21日	第12回B & G全国サミット会議（～22日）	東京都
1月 29日	第1回教育委員会定例会	公民館講堂
2月 3日	空知ゆかりの道職員との交流会	札幌市
2月 6日	定例課長等会議	すこやかセンター
2月 6日	一般教員人事第2次協議	空知合同庁舎
2月 6日	北竜町交通安全協会総会	公民館大ホール
2月 7日	議会全員協議会	議会委員会室
2月 13日	北竜町女性団体連絡協議会年始総会	公民館講堂
2月 13日	第5回校長・教頭合同会議	公民館第1研修室
2月 14日	北空知給食組合教育長会議	深川市
2月 14日	北竜町体育協会全町ミニバレーボール大会	改善センター
2月 15日	第54回北竜町PTA連合会研究大会兼北竜町家庭教育学級	公民館講堂

月 日	活 動 内 容	会 場
2月 18日	北空知給食組合教育委員会臨時会	深川市
2月 19日	真竜小学校参観日（1～3年生）	真竜小学校
2月 20日	真竜小学校参観日（4～6年生）	真竜小学校
2月 21日	第2回教育委員会定例会	公民館講堂
2月 21日	竹林空知教育局長ご勇退感謝会	深川市
2月 22日	子どもと高齢者のふれあい事業「閉講式」	公民館講堂
2月 25日	空知教育局教育委員会訪問	公民館講堂
2月 27日	北海道教職員組合北竜支会役員交代挨拶	教育長室
3月 2日	空知教育長会議	空知合同庁舎
3月 3日	第1回臨時校長会議	公民館第1研修室
3月 4日	空知教育長会議	空知合同庁舎
3月 4日	第1回教育委員会臨時会	公民館講堂
3月 5日	定例課長等会議	すこやかセンター
3月 10日	第1回北竜町議会定例会・予算審査特別委員会（～13日）	議場
3月 17日	新型コロナウイルス感染症対策本部会議	すこやかセンター
3月 19日	定例課長等会議	すこやかセンター
3月 26日	空知教育長会議	空知合同庁舎
3月 26日	異動教職員挨拶	教育長室
3月 26日	第3回教育委員会定例会	公民館講堂
3月 30日	新型コロナウイルス感染症対策本部会議	すこやかセンター
3月 31日	町職員退職者辞令交付式	町長室

(4) 令和元年度 北竜町教育委員会議案一覧表

会議名	開催日	開催時間	議案番号	議件名
定例第4回	平成31年4月26日	16時00分	報告 第4号	教育行政報告について
			議案 第13号	北竜町学校運営協議会（C.S）委員の任命について
			議案 第14号	平成31年度準要保護児童生徒の認定について
			議案 第15号	平成31年度奨学生の選定について
			その他	各種行事の日程調整について
定例第5回	令和1年6月27日	15時00分	報告 第5号	教育行政報告について
			議案 第16号	第2次北竜町子ども読書活動推進計画の策定について
			議案 第17号	令和元年度教育費補正予算案（第2号）について
			その他	各種行事の日程調整について
定例第6回	令和1年7月24日	9時00分	報告 第6号	教育行政報告について
			報告 第7号	中学校体育連盟体育大会の成績報告について
			議案 第18号	北竜町社会教育委員の委嘱について
			その他	各種行事の日程調整について
定例第7回	令和1年8月27日	16時30分	報告 第8号	教育行政報告について
			議案 第19号	令和2年度から使用する小学校教科用図書の採択について
			議案 第20号	令和2年度から使用する中学校教科用図書の採択について
			議案 第21号	令和元年度教育費補正予算（第3号）について
			その他	各種行事の日程調整について
臨時第1回	令和1年10月1日	9時00分	報告 第9号	教育行政報告について
			その他	各種行事の日程調整について
定例第8回	令和1年10月29日	9時30分	承認 第1号	令和元年第7回教育委員会定例会議事録の承認について
			承認 第2号	令和元年第1回教育委員会臨時会議事録の承認について
			報告 第10号	教育行政報告について
			報告 第11号	令和元年度全国学力・学習状況調査結果について
			報告 第12号	令和元年度全国体力・運動能力運動習慣等調査結果について
			議案 第22号	令和元年度教育委員会事務の点検・評価報告書について
			議案 第23号	北竜町通学路安全推進会議設置要綱の一部改正について
			その他	各種行事の日程調整について
定例第9回	令和1年11月25日	16時00分	承認 第3号	令和元年第8回教育委員会定例会議事録の承認について
			報告 第13号	教育行政報告について
			議案 第24号	北竜町フッ化物洗口事業実施要綱の制定について
			議案 第25号	令和元年度教育費補正予算案（第4号）について
			その他	各種行事の日程調整について

会議名	開催日	開催時間	議案番号	議件名
定例第10回	令和1年12月13日	16時00分	承認第4号	令和元年第9回教育委員会定例会議事録の承認について
			報告第14号	教育行政報告について
			議案第26号	北竜町立学校における働き方改革アクション・プランの改正について
			その他	各種行事の日程調整について
定例第1回	令和2年1月29日	16時00分	承認第1号	令和元年度第10回教育委員会定例会議事録の承認について
			報告第1号	教育行政報告について
			議案第1号	北竜町教育委員会事務局規則の一部を改正する規則について
			議案第2号	北竜町教育委員会公印規程の一部を改正する規程について
			議案第3号	市町村立学校職員評価制度に伴う評価結果苦情申出取扱要領の一部を改正する要領について
			議案第4号	北竜町通学路安全推進会議設置要綱の一部を改正する訓令について
			議案第5号	北竜町表彰条例に係わる表彰候補者の推薦について
			その他	各種行事の日程調整について
定例第2回	令和2年2月21日	15時00分	承認第2号	令和2年第1回教育委員会定例会議事録の承認について
			報告第2号	教育行政報告について
			協議第1号	入学式・卒業式の告辞の在り方について
			議案第6号	令和元年度教育費補正予算（第5号）について
			議案第7号	G I G Aスクール構想について
			協議第2号	令和2年度教育行政執行方針について
			承認第3号	北竜町公の施設に係わる指定管理者の指定について
			議案第8号	北竜町学校給食助成事業実施要綱の一部改正について
			議案第9号	令和2年度教育費予算案について
			その他	各種行事の日程調整について
臨時第1回	令和2年3月4日	16時30分	報告第3号	分散登校日について
			報告第4号	令和元年度小中学校卒業式について
			その他	各種行事の日程調整について
定例第3回	令和2年3月26日	16時30分	承認第4号	令和2年第2回教育委員会定例会議事録の承認について
			承認第5号	令和2年第1回教育委員会臨時会議事録の承認について
			報告第3号	教育行政報告について
			議案第10号	北竜町立小中学校臨時教員の任用等に関する規則の一部を改正する規則について
			議案第11号	北竜町立学校管理規則の一部を改正する規則について
			議案第12号	修学旅行の引率業務に従事する町立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要項の一部を改正する要項について
			議案第13号	令和元年度教育費補正予算（第7号）について
			議案第14号	北竜町スポーツ推進委員の委嘱について
			その他	各種行事の日程調整について

令和2年度
(令和元年度事業対象)

生涯学習推進事業・社会教育事業・文化芸術事業
社会体育事業 自己点検・評価一覧表

北竜町教育委員会

令和元年度 北竜町社会教育事業実施内容

No. 1

No.	事業名	趣旨(令和元年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
1	生涯学習の促進	生涯学習が設置され、町づくりへの生涯学習推進について基本的な方向が示されています。町民に「いつでも、どこでも、なんでも」学習のできる環境の整備を図ります。	通年	—	一般	—	—	①各機関で行われている事業・行事の見直し ②事業・行事の運営に向けての協議	第6次北竜町社会教育中長期計画に基づき、生涯学習の推進を図つた。今後も、新規事業や事業内容の見直しなどを行っていく。	1 2 ③ 4 5
2	生涯学習カレンダーの発行	生涯学習を実施している関係機関の活動内容を知らせ、住民に計画的に学習活動に参加する意識を喚起します。	年3回発行	—	一般	—	—	町、学校、社会教育団体、農業団体、商工団体等の行事を掲載	例年同様、町内全戸に配布した。 2回目の発行の際、打ち込みデータに誤りがあり、各団体にて迷惑をかけてしまつたので、令和2年度はより注意してカレンダーの作成に臨む。	1 ② 3 4 5
3	生涯学習によりの発行	毎月行われる生涯学習状況を、広く住民に知らせるとともに、参加を促します。	毎月1回発行	—	一般	—	—	第1回 5月1日発行 5月～8月分 第2回 9月1日発行 9月～12月分 第3回 12月27日発行 1月～3月分	実施した事業の様子や状況などを広報紙に掲載し、町民に幅広く取組を紹介してもらうことができた。	1 2 3 ④ 5
4	生涯学習振興事業助成	教育振興と住民の生涯学習を推進し、町民の心の健全な発達と豊かな住民生活の形成に寄与します。	通年	—	一般	—	—	生涯学習振興基金の活用 ①文化振興・イベント開催に関する事業 ②スポーツ等に関する事業 ③伝統文化保存に関する事業 ④人材育成に関する事業 ⑤産業振興に関する事業 ⑥創造的な町づくり事業 ⑦生涯学習振興に関する事業	生涯学習振興基金の活用 ・職員特別研究費(総務課) ・職員研修負担金(〃) ・人材育成事業(企画振興課) 等に生涯学習振興基金を活用した。	1 2 ③ 4 5

No.	社会教育事業	趣旨(令和元年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
1	子どもと高齢者のふれあい事業	核家族化が進み、世代間交流が少なくなっている傾向の中、子どもたちが高齢者を持ついる知識や技術を継承し、子どもたちに心豊かな経験の機会を設けます。	5月～2月 全9回	公民館 他	小学生 高齢者 延べ 183名	ふれあい 推進委員 延べ 183名	①開講式、農園啓程(5/25) 呂28名 ②わくわくレクリエーション大会(6/23) 呂21名 ③見学旅行 さくらんぼ狩り(7/13) 呂23名 ④工作教室(8/13) 児14名 ⑤農園収穫祭(9/7) 呂23名 ⑥ハーバリ体験会(11/16) 呂21名 ⑦ちちつき体験会(12/7) 呂23名 ⑧カラフル大会・豆まき(1/1) 呂11名 ⑨雪遊び・防滑式(2/22) 呂19名	チラシの様式変更や、参加の声を積極的に取り上げた結果、昨年度より参加者数が増えた。引き続き子どもが興味を持ち、動きを積極的に取り入れていきたいたい。 次年度は推進委員が多く活躍できる取組を増やしていく例農園では植まきを行なうまでの流れなど	1 2 3 ④ 5	
2	ひまわり大学	高齢期になつてもなお、生き生きと豊かに暮らすことが、高齢化社会における生涯学習のねらいです。様々な講座や体験から、学ぶ一人一人が自らの生きがいを創造し、社会参加を圖れるようになることを目的としています。	5月～ 3月	公民館	高齢者 延べ 507名	町内外の 講師 延べ 507名	①入学式・健康講話会(5/16) 入学生70名 講師:ナカマド虹丸氏 他1名 (58名) ②高齢者の爪と足のケア 57名 講師:藤原智美氏(6/13) ③見学旅行 戸別市・轟良野市(7/11) 37名 空知の大雪～轟戻道が東日本大震災(6/8) 46名 講師:桜庭誠二氏(8/8) ④生活を彩る和紙の魅力について(9/12) 44名 講師:佐々木 美氏 ⑤生活を彩る和紙の魅力について(9/12) 44名 講師:ひまわりオリエンピック(10/17) 43名 ⑥ひまわりアート 43名 ⑦動物たちが教えてくれたこと(11/14) 51名 講師:旭山動物園園長 中田真一氏 ⑧食べ物はいのち(12/5) 44名 講師:百姓 黄倉 良二氏 ⑨プロアカーリング体験(1/16) 41名 進行:教育委員会 岸・清水野 ⑩北竜の1年を振り返って(2/13) 43名 講師:寺内昇、寺内郁子氏 ⑪卒業式・謝恩会(3/13) 中止	前年度より5名多い70名の方に入学していただき、平均46名の出席者数だった。 5月の落語は人気があり、次年度も依頼する形で進めたい。 農園旅行は孟良野方面へ行き、ランベン、ダービーが満開の中行なうことができた大変好評だった。 1月に行なったプロアカーリング体験は好評で、冬場に行なえるニューソーボーンとして次年度もひまわり大学や体育の事業にも取り入れたいと考えている。 3月の卒業式・謝恩会はコロナノバールスの影響を受け中止となつた。	1 2 3 ④ 5	

令和元年度 北竜町社会教育事業実施内容

No.	事業名	趣旨(令和元年度進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
3	北海道ジュニアセミナー	中・高校生を対象に青少年施設を利用していく研修を行い、集団生活の中で少年活動に必要な知識や技術を習得し、広域的な視点に立った少青年活動のリーダー育成を行います。	9月中 ネイバーハウス 深川	北海道教育委員会	中・高校生 0名		道内の他市町村の中高生が一同に会し 開催 ・団体研修 ・フィールドワーク	-参加者なし -次年度の参加者確保に向けて、周知の方法などを検索したい。	① 2 3 4 5	
4	読み聞かせ教室	幼少期から図書に興味を持つてもらいため、未就学児を対象とした絵本等の読み聞かせ活動が必要となります。また、親子のふれあい、子どもの情緒教育など家庭教育の視点からも絵本をおいて母親を対象に技術を習得してもらいます。	2月15日 図書館	未就学児 保護者	幼稚児 7名 児童 1名 保護者 7名	町内の指導者 セシラ 大友優子氏	家庭教育を兼ねて幼児に合わせた絵本の選り方、読み聞かせ方法等を講習	子どもはどのような絵本が興味を持つのかなど丁寧に紹介していく。 毎年保護者がからず好評であるため、次年度も実施したい。	1 2 ③ 4 5	
5	北空知シェニアリーダー研修会 北空知ステップアップ研修会	北空知に住む小・中・高校生が集まり交流を図るとともに、将来の青年リーダー的存在として必要な技術の習得や意識の改革を行います。	12月26日～27日 ネイバーハウス 深川 3月26日～27日	北空知社会教育関係職員	中・高校生 中4名 高4名 小・中学生 5名 上止	シニア 中止	北空知に住む、中・高校生が集まり交流を図るとともに、様々な年齢層の存在として必要な技術の習得や集団行動におけるルール等を学ることにより実践力を高める。	集団生活を通して、各町の中・高生どう流を図ることなどができた。 各市町で用意したプログラムを通じ、リーダーとして必要なことなど学ぶ良い機会となつた。 3月のステップアップ研修会は、コロナウィルスの影響を受け中止となつた。	1 2 ③ 4 5	
6	成人式	成人になつたことを自覚する機会にし、新成人を祝福します。	1月4日 公民館	新成人 新規象徴者	15名	—	式典、交流会	前年度同様、新成人が参加しやすいように日程を早めて実施した。 アクションは北竜太鼓に依頼し、会場を盛り上げていただきなつた。	1 2 ③ 4 5	
7	洋裁教室	町内の成人文性を対象に、町内の指導者から洋裁の基本技術を学び立てたり趣味づくりとして学びます。	1月24日 1月31日 2月7日	公民館	女性	—	洋裁教室	実施なし 前年度までの講師で開催が難しくなつたため、他の方を推薦していただけたが開催までには至らなかつた。 次年度は予算の範囲内で講師を探し開催できるよう調整したい。	① 2 3 4 5	
8	家庭教育級	家庭と学校の相互理解と連携を図り、子どもに対する教育的役割を認識し、機能を十分に発揮できるよう学習機会を提供して家庭教育の振興を図ります。	2月15日 公民館	PTA会員 一般市民	37名	NTTドコモ 加藤さち子氏	北竜町PTA連合会研究大会	PTA連合会と今日の二つ目に合った講師を繋げることができました。 次年度も、連携をとり、活動支援をしていただきたい。	1 2 3 4 5	
9	「レディースクール」	家庭で設立つ健康づくりの知識や料理のレシピ等を学ぶと共に仲間づくりを行うきっかけをつけたり、社会参加を促進します。	1月23日 1月29日	公民館	一般	① 4名 ② 14名	① 杉山栄士 ② 木村光江氏 (佐賀県) (柏原市)	隔離と子巣き養育をメインに料理教室を開催した。参加者は豪や、料理の技術を学ぶことができた。	1 2 ③ 4 5	
10	生きがいセミナー カラオケ教室	様々な知識や技術を身に付けることによって、家庭や地域での役割が見出され、高齢者の生きがいが助長されるようになります。	2月20日 2月25日 3月5日	公民館	高齢者	① 19名 ② 9名	①おん歌謡 音楽学芸講師 河岸 利喜男氏 ②カラオケ教室	毎年好評の事業で、今年は講師が課題曲を選定し実施したが、男性も女性も歌いややすい選曲だった。 コロナウィルスの影響で3回目は実施できなかつた。	1 2 ③ 4 5	
11	パソコンヘルプデスク	パソコンの知識と技術を身近なものにするため、日頃の疑問に答える場を提供します。	通年	公民館	一般	1人	教育委員会 及び 地場指導者	年賀状ソフトの使い方を1名に教えた。 次年度は日頃よりパソコンに詳しい方のサポートをしていく。	1 2 ③ 4 5	

令和元年度 北竜町社会教育事業実施内容

No. 3

No.	事業名	趣旨(令和元年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
12	学校開放事業	町民の学習活動及びコミュニケーションの場として開放し、町民の利用を促進します。	通年	小・中学校	一般	—	—	パソコン教室、スポーツ教室	実施なし	① 2 3 4 5
13	各種指導者育成講座	北海道教育厅等が主催する各種指導者育成事業を周知し、参加を希望する人に助成を行うことによって、生涯学習振興のために必要な指導者を育成し、人材活用を図ります。	通年	公民館他	一般	—	—	—	実施なし	① 2 3 4 5
14	子ども会育成運営協議会	町内会の子ども会と連携し、様々な体験活動を通して、青少年の心身共に健全な育成を行います。	通年	改善センター・公民館他	小中学生	3名 ふれあい推進委員 委員会青年部 商工会教委職員等 延べ65名	延べ11名 ・リーダーキャンプ(8/5～8/6) 呂21名 ・リーダー育成講習会(2/22) 呂19名 ・リーダー育成講習会(3月下旬) 中止	・わんぱく夏祭り参加(7/15) 呂21名 中 様々なプログラムを商工会や各機関と連携し参加者に提供することができる。 次年度も参加者に体験活動を通して心身共に健全な育成を図ります。	周年参加者が少なく、今年度も3名のみ申込みがなかった。 今後オンライン形式にて開催したものにした オリエンテーション会開催なども実施して、町内の事業内の仕方などを英語で学習した。	① 2 ③ 4 5
15	英会話教室	英語文化に触れる機会の少ない本町において、英語の楽しさについて学ぶことを目的として簡単な成人向けの英会話教室を実施します。	通年	公民館	成人	8名	町内在住ALT トレシーネル・カ ンビアド氏	・自己紹介の作成 ・5W1Hを使った簡単クイズ ・日常生活での会話等	各事業の取りまとめ等にご協力いたしました。今年度も2事業を実施次年度も引き続きご協力いただき、各事業を実施していただきたい。	① 2 ③ 4 5
16	地域経営力・体験活動推進協議会	各学校・関係団体により構成され、青少年の週末・放課後活動を実施します。	通年	—	成人	—	各団体	・週末・放課後活動の支援 ・ボランティア活動の支援	実施なし	① 2 3 4 5
17	女性連絡協議会	各町内会代表により構成され、町内の女性の活動を促進します。	通年	公民館他	町内女性	—	—	・11/13 第42回町民文化祭チャリティー バザー 13名 ・11/24 全町女性レクリエーション大会 98名	各事業の取りまとめ等にご協力いたしました。今年度も2事業を実施次年度も引き続きご協力いただき、各事業を実施していただきたい。	① 2 ③ 4 5
18	子ども見守りサポート	地域の住民や団体の参画で子どもたちを犯罪や交通事故から守り、健やかな成長に寄与することを目的としています。	通年	町内一円	成人	96人	登録者 各団体 ・団体	・登下校時等の見守り、防犯パトロール 及び交通安全啓発	登録しているサボーターの方に今年度もご協力頂き、実施するにあたっては、サボーターが減少傾向にあるため、次年度はサボーターを整理していく必要があります。	① 2 ③ 4 5
19	学校支援地域本部事業	学校ど本地域住民が連携し、教育機能が十分發揮できるよう人材ハシワクをつくり学習支援や環境整備など支援する体制を強化します。	通年	小学校 中学校	人材ハシワク 登録者 各団体 ・団体	—	—	・学習支援活動(スキーヤー、習字の授業支援) ・部活動(野球、バレーボール等) ・登下校安全指導(見守りサボーター等) ・学校環境整備(庭木の剪定、花壇整備等) ・学校行事支援(運動会、学芸会の支援)	小中学校及びPTAと連携を図り、登下校時の見守り活動や学習環境整備を行った。今後も連携を図り、活動支援を行っていく。	① 2 ③ 4 5
20	書画教室	描いて楽しく、黄って嬉しい絵手紙やオブジェ作りを気軽に体験してもらいたい、参加者に一つの趣味作りとして学んでもらいます。	10月15日 10月23日 10月25日	公民館	成人	15名	町内の指導者 瀬戸 正氏	・絵手紙(ミニ色紙に風景等の絵を描き、文字を書き入れたもの) ・オブジェ(石ころや木板に絵を描き入れたもの)	今年度も昨年度に引き続き、町民文化祭に出品するため10月の間開催した。過去の参加者数名に新規参加者も加わり全員が町民文化祭への出品を果たせた。	① 2 ③ 4 5
21	押し花教室	誰でも気軽に作ることができる押し花作りを体験してもらいたい、参加者に一つの趣味作りとして学んでもらいます。	1月21日 1月28日 2月4日	公民館	成人	27名	町内の指導者 久米谷 恵子 氏	・お作り ・絵手紙作り ・コースター作り	今年度より開催し、申込上限まで達する程参加者が集まつた。参加者から次年度も開催してほしいとの声が多く、次年度も開催する予定。	① 2 ③ 4 5

令和元年度 北竜町社会教育事業実施内容

北竜町社会教育事業実施内容

No. 1

No.	事業名	趣旨令和元年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省項目	評価
1	生涯学習人材バンク事業	地域社会の中で様々な技術を有する人を通して活用し、学習を通じて人々の生きがい作りや街作り等の意識を育てます。	通年	—	一般	24名	—	「他薦」「自薦」により登録。 住民ニーズに応じた登録台帳の作成、公民館講座などで活用を図る。	次年度は登録者数を増やすし、地 域住民のニーズに応じた講座が できるよう取組が必要となる。	1 2 ③ 4 5
2	町民映画鑑賞会 (鏡子映画鑑賞会)	一つの作品を多くの人が同時に鑑賞し感動を共有することとで、町民の文化振興を図ります。	11月2日	改善センター	一般	—	子ども 約350名 大人 約300名	・町民文化祭の初日に合わせ、親子で 楽しめる映画鑑賞を行う。 上映作品:『怪盗グルーとミリオン大脱走』 ・冒頭にはノースドラゴンコンションによるヒーローショーを実施。	今年度はアニメーションコメディ みやすい作品を選んだ。 来場者は最後まで見入っていました。 ノースドラゴンコンションは毎年実施 やすい取組が引き続き必要である。	1 2 ③ 4 5
3	町民文化祭	日頃の文化サークルの活動の発表の場として、また町民の文化に対する意識の高揚を図る場として実行委員会をサポートします。	11月2日 11月3日	公民館・ 改善センター	一般	延べ 500名	—	・芸能奉表 約150名 ・作品展示 約18回体 ・出店販売 四回体 約300名・3個人 ・チャリティー・バザーの実施	芸能発表では、各サークルの日 頃の稽古や練習を発表する場と して、重要な行事として定着して いる。 また、作品展示では毎年配置等 を考えて、来場者に見やすいよう工 夫していく。	1 2 ③ 4 5
4	芸術鑑賞の旅	芸術・文化の知識を高めるために優れた芸術に接する機会を設け、町民の自主的的文化活動の促進を図ります。	8月24日	北海道四季劇場	一般	12名	—	・劇団四季ミュージカル 「リトルマーメイド」の鑑賞 ・町スクールバス利用 ・チケット代は個人負担	昨年の作品よりも有名な作品など ともあり、昨年度より参加者が2倍 に増えた。 参加者も満足した様子が観えた。	1 2 ③ 4 5
5	児童・生徒芸術鑑賞の旅	芸術文化に触れる機会の少ない児童・生徒に対し、優れた芸術に接する機会を提供することを図ります。	8月24日	北海道四季劇場	小学4年生 ～中学生	児6名 中3名	—	・劇団四季ミュージカル 「リトルマーメイド」の鑑賞 ・町スクールバス利用 ・チケット代は無料(町費負担)	今年度は、高校のオープンキャン パスなど豊富になって下さい。中学生の 参加者が少なかった。 参加した児童・生徒は、演者の会 議会場内に驚く声量や演劇の世界 に驚きと感動を覚えた様子だった。	1 2 ③ 4 5
6	北竜町文化講演会 (北海道巡回小劇場)	舞台芸術を鑑賞する機会の少ない町民に 公民館等の少ない会場において、芸術鑑 賞のみであります。	9月19日	公民館 大ホール	一般	約150 名程度	Heaven's Music Project	・内容:わくわくジャズコンサート ・出演:Heaven's Music Project ・子どもから大人まで楽しめる体験型 コンサート	ジャズのリズムに合わせて身体を 動かしたり、流行の曲で伊ントロゲ イズなど、子どもから大人まで満 足した様子だった。	1 2 ③ ④ 5

評価ランク 5 ~ 充分達成した 4 ~ 概ね達成した 3 ~ やや達成した 2 ~ 達成に向けた努力している 1 ~ 取り組みなし

北竜町社会体育事業実施規則

No. 1

社会体育									
No.	事業名	趣旨(元年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項
1	キッズエアロビクス	近年、子ども達の運動能力の低下等が間に頭攋され、それが改善するためには、幼稚園期よりしっかりと運動をつくることを助ける。また、団体基礎をつくり、運動神経の成長も助長する。	4/19 11/15 12/13 1/17 全4回	保育園児 和保育園児	幼児と その親	28名 26名 26名 17名	パートナーナー 旭川市 山田 道代氏 子育て支援 センター職員	和保育園において園児と子育て支援セ ンター主官による「ピカピカキッズ」事業 参加親子を対象とした運動教室。 キッズエアロビクス①②③④	今年度も旭川市在住の山田先生 に講師をお願いし、実施した。 年度も山田先生と一緒に、継続して行 くこととする。
2	町長杯町民 パークゴルフ大会 教育長杯争奪町民 パークゴルフ大会 議会議長杯町民 パークゴルフ大会	誰もが気軽に、一人でもできるパークゴルフを通して、健やかな生活を目指すとともに、町民の体力の増進と意識の向上を図る。	5/26 6/22 7/7	成 人 パーク ゴルフ場	51名 47名 43名	教委職員	パートナーナー 旭川市 山田 道代氏 子育て支援 センター職員	各大会とも4コース36ホールによる、 ストロークプレー、男女別個人戦にて 実施。 ◎教育長杯 ・団体戦枠を設ける (商工青年部・農協青年部・役場職員等) ・個人戦では、一般の方と混じり、各青 年層と交流し、大会を実施。	金町民を参加対象としている が、例年参加者の固定化が 頭攋者ではあるため、教育長杯に おいては、団体枠を設け、商 工青年部、農協青年部、役場職員等 の年齢の方と一緒にコースを回 ることで競争を深めるこどもで き、楽しくペーゴルフをする ことができる。 また、教育長杯により救急車で 運ばれたが、後日無事に回復 され退院の連絡を受けた。
3	アスリート塾	アスリートコーチを招き、児童・生徒が普段触れる事の少ないスポーツを学び、将来挑戦するスポーツの選択肢を広げることや、身体のケアを学む怪我防止の知識を学ぶ。	8/31	改善セン タ一	児童・生徒	15名	北海道ハイテクAC アカデミー	陸上教室 走り方の指導や運動後の身体のケアに について学ぶ。	今年度は、ストレッチやクールダ ウンをメインに教えて頂き参加者 は楽しく指導を受けていた。 来年は小学校と中学校の運 動会前に開催できるよう調整す る。
4	フットバス	金比羅公園の芝桜を楽しみに春の風景を堪能しながら、散策路をウオーキングする。散策路を走り、健康意識の高揚、健康づくりの習慣化を図る。	5/11 9/28	町内	小・中学生 ・成人	12名 14名	教育委員会	サンフラワーパーク北竜温泉からイチイ の森、やマケン保養施設、金比羅公園を往復するコース(約10km)	金比羅公園の様を見るために5月 上旬での開催とした。 煙に少し雨に当たってしまった が、最後まで歩くことができた。 物販車にひまわり傘を購入して電 車で雨に立てるようになっておく。
5	キッズアクア	秋の紅葉を堪能しながら、散策路をウオーキングすることで、日頃の運動不足の解消と健康意識の高揚、健康づくりの習慣化を図る。	7/30 8/9	海洋 センター プール	保育園児	20名	B&Gケータ インスラクター 藤信清彦氏	サンフラワーパーク北竜温泉からイチイ の森、やマケン保養施設、金比羅公園を往復するコース(約10km)	今年度回実施予定がつぶされたが 8/9については悪天候のため中止 となり、1回のみの実施となっ た。そのため水に漬をつけることがで きる園児が多く、後半にはほとん どの園児ができないようになっ た。
6	B&G海洋センター事業 「わんぱく夏まつり、水辺の 安全教室」	水中ゲームなど水と親しことににより、児童より水運動の関心を高め、水の楽しさや水難事故の防止を図り、かつ、心の癒やしや健康、体力づくりの推進を図る。	7/15	恵岱別川	小学生	24名	B&Gケータ インスラクター 藤信清彦氏	川の危険性を理解し、危険だから近づかないのではなく、子ども達自身が自分の命 は自分で守る」という意識を身につけ、安全 で楽しく川邊で自然体験活動を行う。	4年ぶりに裏別川での実施と なった。川や海の危険性や恐ろしさなどを実際に入りB&Gの藤 信清彦さんに教えて頂いた。子ども達は海や川の危険について学 び、救助方法なども勉強した。

令和元年度 北竜町社会体育事業実施内容

No. 2

No.	事業名	趣旨(元年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
7	初心者水泳教室	スポーツは、指導・練習なくして上達はしないため、指導者、水泳教室では、水に慣れ親しむことにより、体力増進・水難事故の未然防止を図る。	7/29 7/30 全2回	海洋センター プール	小学生 低学年	延べ20 名	B&Gカラーラカラーフ信清彦氏	対象が低学年であるため、初歩的な実技指導を実施。(小学1・2年生)	泳ぎの基礎について指導を行った。ハタ足や身体が浮く感覺をしつかり覚えてもらいたい。中級者教室ににつながるように指導を行つた。次年度に置いても指導を行つて、異なる部分を中心に行つていく。	1 2 ③ 4 5
8	中級者水泳教室	少年が野球を通して技術の向上、チームワークの大切さなどを会得すると共に体力の増進、強い精神力を養い、心身共に健全な少年の育成を図る。	7/27 ~ 7/28	町営野球場	小学生	-	B&Gカラーラカラーフ信清彦氏	北空知各野球スポーツ少年団チームを招いて大会を実施。 トーナメント方式による対戦。	泳ぎの基礎は身についている子が多くなった。息継ぎクロールが上手くできない子が多かったため、息継ぎの練習を中心に行つた。来年も参加者のニーズに合わせて練習を行っていく。	1 2 ③ 4 5
9	水中レクリエーション大会	水中ゲームなど水と親しむことにより、海洋性スポーツへの関心を高めるとともに、健 康づくりや体力づくりの推進を図る。	7/31	海洋センター プール	小学生	23名	B&Gカラーラカラーフ信清彦氏	プール周辺のゴミ拾いをした後、数種類のレクリエーション競技を実施。	今年度、深川ヤングスクーターズが全国大会に出たため欠席となりましたが、空知太ファイターズの参加により去年と同じ6チームとなつた。当日は大雨により、大会は中止となつてしまつた。	1 2 ③ 4 5
10	北竜町教育長旗争奪 北竜町少年野球大会	水中ゲームなど水と親しむことにより、海洋性スポーツへの関心を高めるとともに、健 康づくりや体力づくりの推進を図る。	8/6	B&G海洋センター	小学生 高学年	11名	海洋センター職員 北竜町B&G海洋セニア指導者会 藤信清彦氏 教委職員	○ ナヌー・ロープアート教室 ○ 礼節や集団行動の指導 ○ 洗浄・浴納 ○ 海洋性レクリエーション体験 ※ 子ども会リーダーキャンプ事業行程 プログラムの一つとして実施	参加者は年少から年長まで幅広い年齢層で、男女混合で楽しめた。レクリエーションが主目的なため、子ども達は笑顔で、見られ、有意義な事業となつた。	1 2 ③ 4 5
11	各少年団交流試合	深川管外の普段対戦する機会のない野球・ハーネル少年団チームとの親睦と交流により、心身の育成と社会性や豊かな人間形成の育成、技術向上に努める。	8/12~ 8/13	紋別市	野球少年団	11名	少年団指導者 外	深川管外の少年団チームに訪問し、交渉会を実施。	今年度は野球少年団が毎別市、バーレー少年団が深川市へ訪問し、交流試合を実施した。普段なかなか戦うことのないチームとの対戦は多くの経験を積むことができた。	1 2 ③ 4 5
12	親子ハーネルゴルフ教室	コミュニケーションとして広く親しまれてきたハーネルゴルフを子ども達にも広め、自主性、社会性を培うとともに、ハーネルゴルフを通してスポーツの振興を図る。	8月末	帯広市	ハレ少年団	7名	空知教育局 教委職員	現地集合一回講式一PG場でのマッチ一 一親子PG大会。 参加者全員に昼食のサービス。	体育の日恒例事業。今年度は朝8組の参加を頂き、開催する形態が講師によって来て頂きました。空知教育局から生活習慣の大切さについてお話し頂いた。今年度も大会形式で3種目実施し、親子の絆を深め楽しんでいた様子であった。	1 2 ③ 4 5
13	「体験の風をおこそう」 ハーネルゴルフニアビン・ストラックアウト大会	子どもたちの健やかな成長に体験がいかに重要であるかを広く家庭や社会に伝え、体験活動の推進を図る。	10/14	ひまわり ゴルフ場	小・中学生 とその親	16名	空知教育局 教委職員	「体験の風をおこそう」運動推進協議会の協力を受け、親子PG教室終了後に3大会を開催し、各大会ごとに賞状・メダルの授与を実施。	親子ハーネルゴルフと同時開催のため3コースでの開催となつた。天候にも恵まれたが、スマーズに大会を開催することができた。	1 2 ③ 4 5
13	レッスンゴルフの日 ハーネルゴルフ大会	誰でも気軽にできるハーネルゴルフを通して、男女別個人戦にて実施。 3コース27ホールによるストロークプレー、男女別個人戦にて実施。 参加者全員に昼食のサービスを実施。	10/14	ひまわり ゴルフ場	成人	38名	教委職員			

令和元年度 北竜町社会事業実施内容

No. 3

No.	事業名	趣旨(元年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
14	ひまわりオリンピック (旧老人オリンピック)	高齢者になると団体で協力して活動する機会が少なくなったりである。そこで、仲間との目的を持ち気軽に楽しく運動できることがからもの生활にますます重要になつてくる。仲間とともに楽しめ、交流を図る。	10/17	改善センター	高齢者	65名	スポーツ推進委員	7種目のレクリエーションヒ大抽選会の実施。ジュースのサービス	昨年よりも参加者が増加。わかれやでない競技のため、参加者も楽しんでいた。抽選会についても大いに楽しんでくれた。ついでも参加者数増加に向けて周知等に努めていく。	1 2 3 4 5
15	北竜ライオンズクラブ杯 小学生バレーボール大会	北竜知管内の小学生バレーボールチームの競技と交流を図り、強健な心身の育成と技術の向上に努める。	10/26	改善センター	小学生	7チーム	各チーム指導者外	深川地区各バレーボールチームを招いて大会を実施。	合同チームになつた事もあり、昨年より1チーム減どなった。白熱した試合が特徴的だ。チームも直接駆け抜けたが怪我もなく無事に終了することができた。	1 2 3 4 5
16	金町女性レクリエーション大会	町内女性が一堂に会し、相互の親睦と交流を図りレクリエーション大会を開催する。	11/24	改善センター	女性	98名	スポーツ推進委員	6種目のレクリエーションヒ大抽選会の実施。	今年度も100名近くの参加をいたが、盛況で終了した。各競技をはじめ、参加者の競技が深まつた大会となつた。	1 2 3 4 5
17	初心者スキー教室	児童数の減少と余暇時間の過ごし方の変化に伴いスキーをする機会が減つてきたりと思われる。幼い頃からスキーに親しみ、興味を抱かせることによって、冬の健康づくりとスキー人口の底辺拡大を図る。	1/4 (午前 午後) 1/5 (午前) 全3回	町営スキーフィールド	6歳～8歳までの児童	16名	スキー指導員 員会指導員	○ スキーの履き方、脱ぎ方 ○ スキーを履いての歩行 ○ リフトの乗り方 ○ 滑り方	例年同様2日間日程で開催したが、1日目の午後から成人式が行われるため、日目を午前ののみで実施し、2日目を午前後の実施として、3日目の教習のおほかもあり、参加した子ども達は多くの子が1人でリフトに乗れるようになつた。指導員の高齢化により、人員の確保が厳しい状況ではあるが、次年度においても開催できるよう、人員の確保に努める。	1 2 3 4 5
18	ライオンズクラブ杯争奪金町女性ミニバレーボール大会	気軽にできるミニバレーボールを通じて、中高齢者が明るく豊かな生活が送れるよう、体力の維持増進ヒスポーツへの関心を高める。	1/25	改善センター	女性	50名	スポーツ推進委員	参加チームを2クラス(△/日)に分け 優勝を争う。	全6チームを2クラスに分けて開催。昨年よりも1チーム減つてしまつたが、大いに盛り上がった大会となつた。	1 2 3 4 5
19	スポーツ教室	誰もが気軽にできるスポーツヒして提供することにより、健康的な身体づくりを助長し、あわせて冬場の運動不足解消ヒ体力向上を図る。	3/2	改善センター	成人	-	スポーツ推進委員	誰でも気軽に参加できるような種目の軽運動を実施。	今年度はプロアカラーリング教室を予定していたが、コロナウイルスの感染拡大防止の為中止とした。	1 2 3 4 5
20	ヨガ教室	適度な運動を継続して行うことにより冬期間の運動不足解消・体型維持・血行促進といった効果を生み、参加者が健康で生き生きとした生活が維持できるよう助長する。	2月	公民館	成人	9名	大矢江利子氏	ヨガ教室	参加者は講師の指導のもとで集中してヨガに取り組んだ。参加者がからリラックスしたストレッチを行つており、充実した教室になつたと思われる。次年度の参加者が増えよう、声掛けなどを工夫していく。	1 2 3 4 5
21	スポーツ少年団本部	少年がスポーツを通じて技術の向上、チームワークの大切さなどを会得すると共に体力の増進、強い精神力を養い、心身共に健生きとした生活が維持できるよう助長する。	通年	各少年団	18名	野球11名 バレーボール7名	少年団活動への支援。 (野球・バレーボール少年団)	野球少年団は紋別市、バレーボール少年団は帯広市へ行き、交流試合を実施。	1 2 3 4 5	
22	夷やからラジオ体操会	ラジオ体操は何の気兼ねもなく「誰でもできる」として一般的に広く知られているところから、早朝のラジオ体操を生活習慣のひとつとして活用してもらい健康増進を図る。	6月10日 ～ 9月13日	公民館前	全町民	延べ1,400名	ラジオ体操爱好者	ラジオ体操会への支援。	6月10日～9月13日までの3ヶ月間雨天を除き、毎日朝6時30分より実施。多い日は20名ほどの参加者がラジオ体操を楽しめた。最終的には参加賞として飲み物と箱ティッシュを配布した。	1 2 3 4 5

評価ランク 5～充分達成した 4～概ね達成した 3～やや達成した 2～達成に向けて努力している 1～取り組みなし

令和2年度（令和元年度事業）

1. 外部評価（活動評価委員）意見総評

1) 学校教育の充実について

- ・英語指導助手（A L T）や小学校へ外部人材英語講師の配置、また、中学校英語教師の乗り入れ授業、更には公設学習塾（英語）の開講など外国語教育の充実に対し、引き続き努めていただきたい。
- ・きめ細やかな教育の実践として、学習支援員及び特別支援教育支援員の配置、並びに複式学級解消に伴う、町独自による臨時教員の採用など、今後も進めていただきたい。
- ・安心して教育が受けられる施設管理並びに学習強化に向けた教材・教具の整備に努めていただきたい。
- ・情報化社会に伴い、学校教育においても I C T を基盤とした先端技術等の効果的な活用が求められており、リモート学習などが可能となる環境の整備に努めていただきたい。
- ・スクールバスの計画的な更新と、通学路の安全確保に努めていただきたい。
- ・地域と共に、町の特色や資源を有効に活用した学習活動の推進に努めていただきたい。
- ・保護者の負担軽減となる各種支援事業を今後も継続して進めていただきたい。

2) 生涯学習の推進について

- ・各サークル等においては、会員減少をはじめとした様々な課題があると考えるが、活動継続やその他課題解決に向けた支援に努めていただきたい。

3) 社会教育の充実について

- ・北空知圏広域事業での青少年におけるリーダー資質の養成研修を行っているが、研修の成果が活かせる機会の充実に向けた取組を進めていただきたい。
- ・公民館講座の開講など、町民のニーズを把握し対応できる環境整備並びに魅力ある事業等の展開を進めていただきたい。また、体育事業においても同様であるが、町民の健康維持増進に向けたパークゴルフに続く新しい軽スポーツの開発を検討していただきたい。

4) その他

- ・各学校を含め、教育委員会所管施設は、災害時の避難所となっているが、いずれの施設も建築年度が古く、老朽化が見受けられる。建物の建て替えや改修等を計画的、そして効率的に進め町民が安全かつ快適に利用できる環境の充実に努めていただきたい。